



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 本多通信工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6826 URL <http://www.honda-connectors.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐谷 紳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 堀井 達男

TEL 03-3714-1151

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,371	△2.1	131	△2.5	120	10.2	104	△7.8
23年3月期第1四半期	3,444	69.7	134	—	109	—	113	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 129百万円 (△1.5%) 23年3月期第1四半期 131百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.39	—
23年3月期第1四半期	9.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,597	4,658	54.2
23年3月期	8,649	4,584	53.0

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,658百万円 23年3月期 4,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通常は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	△4.9	270	△13.7	260	△5.8	190	△11.3	15.20
通期	14,000	2.0	600	1.6	580	0.0	420	△18.1	33.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は四半期決算短信(添付資料)3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,503,100 株	23年3月期	12,503,100 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	4,073 株	23年3月期	4,073 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	12,499,027 株	23年3月期1Q	12,499,261 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 追加情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、生産活動や物流機能に甚大な影響が生じたことに加え、原発事故に伴う電力不足問題など、被災地域のみならず国内全体に影響が拡大し、先行きが不透明な状況で推移しました。

当社グループが属するコネクタ業界においては、被災地域にあるサプライヤからの部品納入が停止するなど、生産活動が一時停滞する事態となりましたが、通信インフラの復旧に向けた資材調達需要などの動きもあり回復基調にあります。

このような状況の中で、当社グループは、調達および生産の維持・確保に経営資源を集中し、震災による影響を最小限に抑えることができました。

併せて、中期経営計画「Plan80」の2年目にあたる今年度は以下の経営方針に沿った諸施策に取り組んでおります。

- ①新での増販(新製品・新市場・新顧客)
- ②グループものづくり(国内外グループ会社との分業製造体制の確立)
- ③シゴトの仕方改革(生産ロット量別のマネジメント・業務運営)
- ④行動改革・能力開発(「新」「集中」「スピード」で「攻め」への変革)

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、デジタル家電向けが震災の影響により需要減となったものの、産業機器向けが前期に引き続き好調に推移したこと、および車載、光通信向けの新製品が寄与し、売上高3,371百万円(前年同四半期比2.1%減)を確保することができました。

利益面では、前期より引き続き経費の抑制に努めた結果、営業利益は131百万円(前年同四半期比2.5%減)、経常利益は120百万円(前年同四半期比10.2%増)、四半期純利益は104百万円(前年同四半期比7.8%減)となりました。

第2四半期以降は、増販、変動費率の低減、諸経費の抑制により通期での目標達成に向けて取り組んでまいります。

なお当社は、本年5月末に、財務戦略の一環として株式会社三菱東京UFJ銀行をアレンジャー、株式会社三井住友銀行をコ・アレンジャーとするシンジケーション方式によるコミットメントライン契約を締結致しました。機動的かつ安定的な資金調達手段を確保するとともに、資金効率の向上及び財務バランスの改善を目的とするものです。契約金額は14億円、参加金融機関は上記銀行の他に、株式会社八十二銀行、株式会社商工組合中央金庫、株式会社長野銀行です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間の総資産は8,597百万円となり、前連結会計年度末と比べ51百万円の減少となりました。これは現金及び預金が415百万円減少した一方、売掛債権が132百万円、棚卸資産が236百万円増加したことによるものです。

負債は3,938百万円となり、前連結会計年度末と比べ126百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金が305百万円増加した一方、借入金と社債が369百万円減少したことによるものです。

純資産は4,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の増加となりました。これは利益剰余金が増加したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は93百万円(前年同四半期は337百万円)となりました。これは主に今期の売掛債権、棚卸資産が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は163百万円(前年同四半期は52百万円の取得)となりました。これは主に設備投資が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は419百万円(前年同四半期は143百万円)となりました。これは今期に長期借入金の返済、配当金の支払を実施したことによるものです。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は1,665百万円となり、前連結会計年度末に比べ475百万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成23年5月10日に発表いたしました平成24年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,400,853	1,985,040
受取手形及び売掛金	2,691,479	2,824,032
商品及び製品	511,905	589,529
原材料及び貯蔵品	396,347	447,378
仕掛品	378,058	485,673
その他	159,631	174,800
貸倒引当金	△6,248	△6,522
流動資産合計	6,532,026	6,499,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,369,753	2,374,344
減価償却累計額	△1,841,188	△1,850,827
減損損失累計額	△15,780	△15,780
建物及び構築物(純額)	512,785	507,737
工具、器具及び備品	16,392,505	16,457,497
減価償却累計額	△16,042,491	△16,099,458
減損損失累計額	△90,932	△90,932
工具、器具及び備品(純額)	259,081	267,106
機械装置及び運搬具	2,507,732	2,540,222
減価償却累計額	△2,147,054	△2,185,334
減損損失累計額	△5,935	△5,935
機械装置及び運搬具(純額)	354,742	348,953
土地	170,616	170,616
リース資産	258,598	262,644
減価償却累計額	△137,230	△155,588
リース資産(純額)	121,367	107,055
建設仮勘定	21,273	21,273
有形固定資産合計	1,439,866	1,422,742
無形固定資産		
投資その他の資産	86,261	83,721
その他	595,750	595,480
貸倒引当金	△4,364	△4,304
投資その他の資産合計	591,385	591,175
固定資産合計	2,117,514	2,097,640
資産合計	8,649,540	8,597,572

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,203,259	1,508,451
短期借入金	410,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	244,406	—
賞与引当金	135,769	66,299
役員賞与引当金	3,852	4,646
未払法人税等	69,209	40,222
設備関係支払手形	91,729	114,120
その他	482,257	451,853
流動負債合計	2,640,483	2,785,594
固定負債		
社債	34,500	—
長期借入金	259,602	—
退職給付引当金	973,723	991,611
役員退職慰労引当金	16,760	17,636
その他	139,995	143,896
固定負債合計	1,424,581	1,153,144
負債合計	4,065,064	3,938,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,501,758	1,501,758
資本剰余金	1,508,950	1,508,950
利益剰余金	1,730,002	1,780,472
自己株式	△2,358	△2,358
株主資本合計	4,738,353	4,788,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,185	26,303
為替換算調整勘定	△171,939	△157,098
その他の包括利益累計額合計	△154,753	△130,795
少数株主持分	875	805
純資産合計	4,584,475	4,658,833
負債純資産合計	8,649,540	8,597,572

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,444,791	3,371,884
売上原価	2,774,901	2,720,237
売上総利益	669,889	651,646
販売費及び一般管理費	535,160	520,229
営業利益	134,729	131,416
営業外収益		
受取利息	102	138
受取配当金	2,685	2,733
助成金収入	21,156	5,613
作業くず売却益	7,987	14,856
その他	12,716	3,584
営業外収益合計	44,648	26,926
営業外費用		
支払利息	19,612	6,605
為替差損	42,352	6,401
資金調達費用	—	24,188
その他	7,685	250
営業外費用合計	69,650	37,446
経常利益	109,727	120,897
特別利益		
固定資産売却益	7,836	12
負ののれん発生益	39,030	—
投資有価証券売却益	—	2,438
特別利益合計	46,867	2,450
特別損失		
固定資産除却損	516	—
投資有価証券評価損	21,142	—
災害による損失	—	55
その他	1,675	0
特別損失合計	23,333	55
税金等調整前四半期純利益	133,261	123,293
法人税等	19,153	18,141
少数株主損益調整前四半期純利益	114,108	105,151
少数株主利益	284	225
四半期純利益	113,823	104,926

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主利益	284	225
少数株主損益調整前四半期純利益	114,108	105,151
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△492	9,117
為替換算調整勘定	17,475	14,840
その他の包括利益合計	16,982	23,958
四半期包括利益	131,090	129,110
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,806	128,884
少数株主に係る四半期包括利益	284	225

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	133,261	123,293
減価償却費	122,008	125,046
のれん償却額	△421	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△73	213
受取利息及び受取配当金	△2,788	△2,872
支払利息	19,612	6,605
有形固定資産除売却損益(△は益)	△7,320	△12
売上債権の増減額(△は増加)	△20,049	△132,553
たな卸資産の増減額(△は増加)	△54,147	△236,269
仕入債務の増減額(△は減少)	157,799	305,192
負ののれん発生益	△39,030	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△27,240	△69,469
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,381	875
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	22,830	794
退職給付引当金の増減額(△は減少)	620	17,888
投資有価証券評価損益(△は益)	21,142	—
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△2,438
未払金の増減額(△は減少)	3,768	244
その他の資産の増減額(△は増加)	69,089	1,279
その他の負債の増減額(△は減少)	△24,188	1,430
小計	373,491	139,249
利息及び配当金の受取額	3,282	3,360
利息の支払額	△19,612	△6,843
法人税等の支払額	△19,638	△42,487
営業活動によるキャッシュ・フロー	337,522	93,278
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64,339	△100,999
有形固定資産の売却による収入	12,617	—
投資有価証券の取得による支出	△2,909	△1,335
投資有価証券の売却による収入	40,430	—
貸付金の回収による収入	1,479	2,939
定期預金の預入による支出	△19,500	△59,630
定期預金の払戻による収入	68,097	—
関係会社株式の取得による支出	△12,936	—
その他の支出	—	△4,737
その他の収入	30,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,937	△163,761

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	50,000	190,000
長期借入れによる収入	3,500	—
長期借入金の返済による支出	△165,783	△504,008
社債の償還による支出	—	△55,500
自己株式の取得による支出	△18	—
配当金の支払額	△31,248	△49,996
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,550	△419,504
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,196	14,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	264,107	△475,442
現金及び現金同等物の期首残高	1,234,712	2,140,587
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,498,819	1,665,145

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

また、当第1四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。